

大同工業大学

大同工業大学
〒457 名古屋市南区大同町2-21
TEL (052) 612-6111(代)
編集 大同工業大学
企画 広報室

希望に溢れ 平成2年度卒業式・平成3年度入学式 厳粛に挙行される



藤原学長は告辞で「第一に体を鍛えよ、そして体力を養え」第二に正しい情報を識別する能力を養え、第三に自身自身の考え方を育て」と激励した。



藤原達雄学長

平成三年三月二十五日(月)本学体育館に於いて挙行された卒業式では、五九四名の学生と、七名の委託修了生が、実社会への門出を祝福されて巣立っていかれました。

春、さらさら輝く冷光のなかにも、街頭を吹き抜ける風の中にも、新しい息吹きを感じる頃、卒業式、そして入学式、希望に溢れたこの二つの式典こそ、学生はもろくも関係者にとつても、「学園への深い思慕をうながすものではなからうか。感慨深い式典が、本年も厳粛に挙行された。

主な記事

- 希望に溢れ卒業式・入学式が厳粛に挙行
- 卒業記念座談会
- 就職 求人倍率は39倍!
- 2面 父母のみなさまへ
- 2面 志願者数微増
- 2面 姉妹提携校「中国科学院」
- 3面 学園創立50周年記念募金
- 3面 学術・研究室訪問
- 3面 図書館に名古屋都市景観賞
- 3面 掲示板・大学から学生へ

祝 卒業!

早春の二月五日、本学から六〇一名の卒業生が社会へ巣立っていった。式典では、卒業証書授与式(ともに、四年間の功績をたたえ、学業優秀者三名、三好賞六名が表彰された。そこで今回は、この九名の卒業生に四年間の思い出を語ってもらおう。今だから言えるような話が飛び出さずや...

学業優秀者 & 三好賞受賞者

卒業記念座談会

チャンスは誰にもある!

受賞した感想は? 正木 僕が選ばれたのは、アチエリー部の運営と、連盟の役員をしていたことが評価されたのだと思いますが、それも同学年に僕以外の部員がいなかったから(笑)。

三好賞

元本学教授三好保徳氏に寄付された基金により創設された。推薦の理由は次に示す。

三好賞受賞者

- (1) 人物、健康共に優れ、学業において優秀な成績をおさめた者。
- (2) 研究室の活性化に貢献した者。
- (3) 課外活動の発展に寄与した者。
- (4) 本学の名誉を高めるような功績、善行があった者。

松世 秀浩
応用電子工学科
日本電装入社
磐城南高校出身

福井 博子
機械工学科
松下電工入社
橋本高校出身

坂 政和
電気工学科
東芝MEC入社
四日市南高校出身

春夏秋冬
日本の気候は温暖が多い。特に梅雨時のじめじめした毎日には閉口する。降り続く雨に古い家は雨もろい。心配もしなければならぬ。しかし、この雨は草木をほぐくみ、生き物に潤いを与えるので嫌ではない。水は生き物にとって不可欠なもの。事実我々を含め地球上のすべての生物の主成分は水である。陸地の植物の半分は水分、人体では70%、魚類で80%、ある種の水中生物にいたっては99%が水から出来ている。生命現象は水を媒体とした複雑な化学変化の組み合わせにおいてあらわれ。

ついで特別才能があつたわけでもない。誰でも表彰されるチャンスはあるんですよ。福井 賞をもらったことで、得るわけはありますが、がんばってきただけ認められてうれいすね。

井出 でも、これが大変だろうな。悪さするよってプレッシャーをかけるられてるみたい(笑)。

吉田 今は何役になんかでも、卒業後の励みはなればと思っています。

佐藤 僕は後二年間は、大学院でお世話になります。今は一生懸命、勉強するだけです。

井出 東京の送電関係を中心に、最近、建設業界の仕事が続いてますから、事故には気をつけたいですね。

坂 四年間は、アツという間でした。思、出深いのは、卒業研究で大同特殊鋼の研究室の方と一緒に研究したこと。社会に触れることができて、いい経験になりました。

佐々木 僕も、卒業研究です。担当の先生は、自由にやっていたら、方向が、付いてお願ひです。基本的に自分たちで考えながら進めていきました。民間会社で研究する機会もあり、河村博士の社長さんには、大変お世話になりました。

佐藤 三年生までは、ただ大学に行っていたというだけで、これはみんなが丸になつたのは、卒業研究の他にないと思います。

井出 普通女子大へ進学して、友達がたくさんいます。女子だから不便ということはない。特に感じませんでしたよ。しいていえばトイレが少ないことくらいかな(笑)。

吉田 クラブ活動を通しての思い出。

井出 秀
応用電子工学科
富士通入社
富士宮西高校出身

飯田 幸尚
建設工学科建築学専攻
フジタ入社
浜松湖東高校出身

正木 秀典
建設工学科土木工専攻
ヒメコ入社
岡崎城西高校出身

吉田 勝彦
機械工学科
三菱マテリアル
岐阜製作所入社
大垣北高校出身

井出 秀
応用電子工学科
富士通入社
富士宮西高校出身

飯田 幸尚
建設工学科建築学専攻
フジタ入社
浜松湖東高校出身

正木 秀典
建設工学科土木工専攻
ヒメコ入社
岡崎城西高校出身

吉田 勝彦
機械工学科
三菱マテリアル
岐阜製作所入社
大垣北高校出身



就職

〈求人数/就職者〉 求人倍率は39倍！ 〈総平均〉

「いよいよ就職シーズンに入
る。四年次生は希望と不安を
秘め、これに臨もうとしてい
ると思う。」

景気の停滞感、企業経営萎
勢の微妙な変化にも拘らず、
今年の求人状況は昨年同様と
考えてよいようである。特に
技術者の充足は、将来を見越
しての企業の基本方針として、
余程のことがない限り変化し
そうもない。

「平成年度の就職状況」
少ない学生数に対し、企業
の採用意欲が高まり、「超売り
手市場」という言葉がよく報
道された。

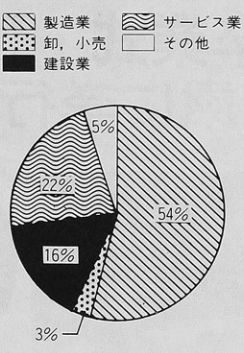
求人倍率(求人人数/就職者
数)は学科により差異はある
が、総平均で三九倍であり、



就職先も、従業員五百名以上
及び資本金五億円以上の企業
及び教職員・公務員への就職
者は四一四名で、全就職者の
七・六％であった。

「就職指導重点対策」
①優良企業への就職率の増加
②女子学生および大学院生の
進路開拓・指導
③企業情報伝達の迅速化

平成2年度 就職状況(職種別)

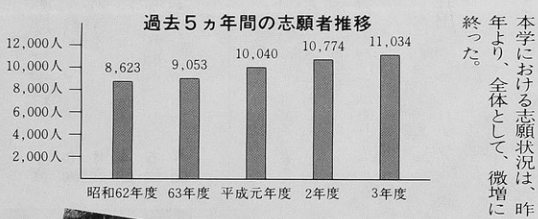


「就職指導重点対策」
①優良企業への就職率の増加
②女子学生および大学院生の
進路開拓・指導
③企業情報伝達の迅速化

「学科推薦制」
各学科に推薦校を仮称
を設置し学生からの就職希望
願に対して、検討会で求人枠
本人の成績・人物を考慮し、
応募の可否を判定する。
「積極的な行動を」
就職は一〇〇％というもの
の、中身の充実のために、一
層積極的に企業開拓を行う。
平成三年度の卒業生定着率は
機械工学科二三名、電気工
学科一四三名、建設工学科十
木工学専攻八五名、建設工学
科建築学専攻九二名、および
応用電子工学科二三名の合
計六五五名である。

平成2年度 主な就職先

- 〈機械工学科〉**
 - 日本電信電話(NTT)
 - (株)日立製作所
 - 日産自動車(株)
 - 日本電気(株)
 - シャープ(株)
 - 東海旅客鉄道(JR)
 - 三菱自動車工業(株)
 - 日本電装(株)
 - 三菱マテリアル(株)
 - 松下電工(株)
 - 富士電機(株)
 - N T N(株)
 - 大同特殊鋼(株)
 - アイシン精機(株)
 - ダイキン工業(株)
 - (株)森精機製作所
 - (株)マキタ電機製作所
- 〈電気工学科〉**
 - 日本電信電話(NTT)
 - (株)日立製作所
 - 松下電器産業(株)
 - 日本電気(株)
 - 三洋電機(株)
 - 東海旅客鉄道(株)
 - 凸版印刷(株)
 - 沖電気工業(株)
 - 古河電気工業(株)
 - 富士電機(株)
 - ローム(株)
- 〈建設工学科〉**
 - 土木工学専攻
 - 東海旅客鉄道(JR)
 - 大成建設(株)
 - 大和ハウス工業(株)
 - (株)大林組
 - (株)飛鳥建設
 - 西松建設(株)
 - 建築学専攻
 - 積水ハウス(株)
 - 東海旅客鉄道(JR)
 - 大成建設(株)
 - (株)長谷川コーポレーション
 - 大和ハウス工業(株)
 - 鹿島建設(株)
- 〈応用電子工学科〉**
 - ソニー(株)
 - 富士通(株)
 - 日本電気(株)
 - 東海旅客鉄道(株)
 - 京セラ(株)
 - 日本電装(株)
 - ミネベア(株)
 - バイオニア(株)
 - 富士電機(株)
 - アイシン精機(株)



過去5年間の志願者推移

本年度は、センター試験志願者数が過去最高の45万5千855人で、過去最高だった前年をわずかながら上回り、受験生の国立大離れ現象が止まり、復調の兆しが見える。また、私立大については、志願者が増加の一途をたどり、かつてないほど激戦が続いており、受験生の安全志向が一層進み、心理として合格の確率を高めるため、併願校の数を多くし、ランクを落しても「入りやすい」ところを受験する様相も呈している。

入試 平成3年度 入試報告

平成3年度 学科別入試試験結果

学 科	入学定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍 率
機 械 工 学 科	195	3,126 (16)	3,061 (16)	600 (5)	5.1
電 気 工 学 科	130	2,296 (28)	2,248 (27)	444 (10)	5.1
建 設 工 学 科	80	1,851 (22)	1,808 (21)	276 (4)	6.6
土木工学専攻	80	2,185 (156)	2,139 (152)	277 (42)	7.7
建築学専攻	80	1,576 (46)	1,544 (45)	369 (19)	4.2
応用電子工学科	110	11,034 (268)	10,800 (261)	1,966 (80)	5.5
計					

志願者数微増の11,034人 女子の志願者35%アップ

一、志願者状況

全体で、11,034名の志願者があった。

府県別の志願者構成では、東海四県が76%、その他の府県が24%であり、地元愛知県からの志願者は54%を占めており、昨年と比べ、他府県よりの志願者が増えている。女子の志願者については、前年に引き続き35%アップの268名の志願があり年々増加の一途である。

二、競争率状況

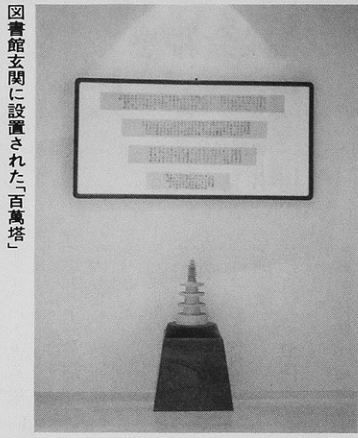
実質競争率は約5.5倍で、前年より0.5ダウンした。推薦、特別奨学試験においては前年よりアップし、一次、二次入試においてはダウン傾向になった。合格最低点については、臨時定員増により、合格者数を増やしたため、少し低い点数に落ちた。二年目を迎えた大学院入試の結果、23名の入学があり、そのうち、社会人が4名、留学生在が3名であった。

平成3年度 大学行事日程

● 3月	3月11日	開学記念日
● 4月	4月5日	春季休業終了
● 5月	5月11日	入学式
● 6月	6月18日	夏季休業開始
● 7月	7月19日	夏季休業終了
● 8月	8月11日	夏季休業開始
● 9月	9月11日	夏季休業終了
● 10月	10月17日	前期試験発表
● 11月	11月17日	後期試験発表
● 12月	12月14日	クリスマスパーティー
● 1月	1月10日	スキースクール
● 2月	2月7日	後期再試験
● 3月	3月7日	卒業式

学園創立50周年記念募金のまとめ 目標額8億円を達成

学園は一昨年(平成元年)に創立五十周年を迎え、大学図書館の建設や高校知多分校校舎改築、記念式典等の多様な記念事業を展開したことは、すでに本紙でも特集を組んで報告しました。それらの記念事業費は、総額一億四千円を要しましたが、その財源として八億円を寄付金に仰ぐこととして、卒業生・在校生・会社関係、教職員など、広くお預けを致しました。その募金は本年二月二〇日をもって終了し、多くの方々のご協力を得て、目標額を達成することができました。ここに、その結果を報告するとともに、ご協力いただきました皆様には、心より感謝申し上げる次第です。(学園本部)



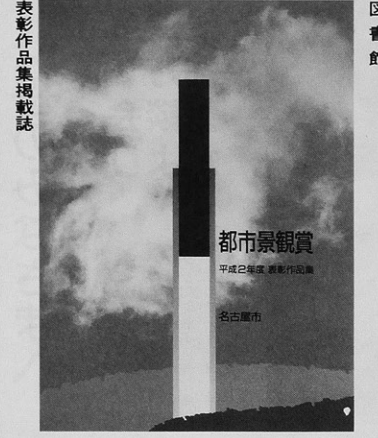
寄 贈	
絵 画	2 点
百萬塔 (複製)	1 基
陀羅尼経 (模刻写)	4 通
記念事業支出	
大学図書館建設	1,200
高校知多分校校舎建設	580
高校実習棟及機器現代化	290
50年史編纂	20
記念式典他各種行事等	50
総 計	2,140

寄付金実績 (H3. 2.20現在)	
企 業	312
大学後援会	330
大学同窓生	21
大学後援会員・同親会員	1
高校PTA	113
高校PTA会員・同交会員	3
高校同窓生	10
退任理事・教職員	1
学園理事・教職員	21
その他篤志家	2
合 計	814

本学図書館に 名古屋市都市景観賞



図書館が平成二年(1990年)度名古屋市都市景観賞を受賞しました。一月八日、西尾名古屋市長が表彰状及び景観賞銘板が授けられました。この制度は、個性と風格ある街づくりを目指して、優れた都市景観の創造に寄与している物件を表彰するために、昭和五十九年度に発足したものです。最近では、デザイン意識やアメニティ意識の高まりを反映して、その評価は非常に高いものになっています。今回の審査対象は二五八件と過去最高となりました。選考の観点も「建物主体から街の表情へ」の貢献度を重視(朝日新聞)化したものになっています。



都市景観特別賞には大曽根のOZモールと市政資料館都市景観賞として名古屋国際会議場、名古屋ルコ、本学図書館など五件が、またリッパビル、リッパビル名古屋駅前など、全部で一件が選ばれました。本学図書館に対する評価は「建物の外観は内部の空間の延長でありたい。この図書館はそんな良い例である。キュービックな形に曲面を加えた構成の外観は、おちついた淡く淡い色調で、既成のキャンパスに溶け込み、周囲の植栽も含めて外まわりにもヒューマン的である」となっています。なお本学は、昭和五十八年度に滝春キャンパスが前身の名古屋市美観建築賞を受賞しており、その滝春キャンパスと今回の図書館の設計は、ともに本学のチームと設計会社との共同によるものです。

銘板

戦後四十五年、狭い国土の日本は工業立国により目覚ましい経済発展を遂げましたが、同時に美しい自然は確実に破壊されています。今後、経済

在職中は学校生活の中に閉じこもっていましたが、故郷にかえり、あらためてふるさとの町をみまわすと、小さな農村地帯ですが、外国人の姿が随分とみられるのに驚くとともに、日本の国際化が急速にすすんでいることを実感しました。学生の皆様は工学を学ぶことは勿論ですが、外国人とコミュニケーションが出来るような素養を身につけたい、さらに立派なエンジニアになれるものと思

「自然保護チャリティバザー」開催

退任に際して

発展を続けると同時に自然環境を回復しなくてはなりません。この矛盾する二つの要求を充たすには高度の科学技術に頼るはかりません。大変難しい仕事ですが、これこそ、工学またはそのに関連する業務を生涯の仕事として選んだ、わが大同工大の学生諸君の任務であると思います。退任に際して、皆さんの真摯な勉学・努力を心からお願ひする次第です。

大学祭 宴 Like a Child

爽やかな五月、大学祭シーズンです。わが大同工大の宴祭も数えて第二六回を迎え、五月十一日(土)滝春ヒロテイでの「前夜祭。酒だ、食い物だんちゃんさきだん」で幕をあげ、十九日(日)後夜祭名物「火舞い」で終宴へ。今年のテーマ「Like a Child」

そのままだ、生命感に満ちた子供のよりに躍動乱舞した一週間でした。

今年も、地位も、利害も関係なく宴祭に集まった人たちは「子供のよき」時を過ごし、ひとつ楽しい思い出を増やしたことでしよう。

この大学祭で、「自然保護チャリティバザー」と銘付った催しが行なわれました。学生や若手の教職員が中心となり、この南区の住民および大学関係者から、物品を寄付提供してもらい、リサイクル商品として販売された。初めての試みではあったが、自然保護とリサイクルとが大きな反響を呼び、大きなものから小物まで手出しをみるかに上廻る寄付品が集まり売上金は十六万円に達しました。

この売上金は、全額世界自然保護基金に寄付され、又一部は残った衣料品は、日本救済医療センターを通じて、アフリカに送られました。

「教師の一言」
工業教育に関係し五十年。長野・愛知の公立高校で四十年、大同学園で十年、この間指導で背一杯、学生、生徒の指導に當ることが出来て心から喜んでいきます。

「勇気を失うことなかれ」
学生諸君は、とくに新入生諸君に次のゲーテのことはお贈りしましょう。
Zei verloren.
nichts verloren.
etwas verloren.
Mur verloren.
alles verloren.
意味はドイツ語の授業で教えて頂けるでしょう。御健闘をお祈りします。

「教師の一言」
工業教育に関係し五十年。長野・愛知の公立高校で四十年、大同学園で十年、この間指導に背一杯、学生、生徒の指導に當ることが出来て心から喜んでいきます。

「勇気を失うことなかれ」
学生諸君は、とくに新入生諸君に次のゲーテのことはお贈りしましょう。
Zei verloren.
nichts verloren.
etwas verloren.
Mur verloren.
alles verloren.
意味はドイツ語の授業で教えて頂けるでしょう。御健闘をお祈りします。

26回 宴祭の日程表

大祭期間中	月刊フリーロード
ドライブラリー	5月号掲載
11日(土) 前夜祭	●場所 滝春ヒロテイ PM12:30~PM3:00
12日(日) 美流輝移	●場所 栄周辺(旧東大前) AM10:00~PM2:00 (仮装行列)
13日(月) ダンスパーティー	●場所 南区役所 PM5:00~PM8:00
14日(火) 麻雀大会	●場所 滝春学生ホール PM4:30~PM8:00
16日(木) 闘え!!ボレーくん	●場所 ロイヤルホテル名古屋 PM4:10~PM8:00
17日(金) ソフト&テニス大会	●場所 滝春グラウンド PM8:30~PM6:00
17日(金) 花金ロードショー	●場所 滝春ヒロテイ PM8:00~PM3:00
18日(土) 本祭	●場所 滝春校地帯 AM10:00~PM4:30 サークル観覧席、工学展地
19日(日) 後夜祭	●場所 滝春グラウンド PM4:30~PM8:00



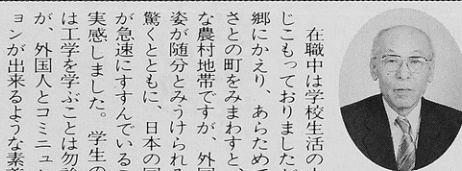
安藤 善司

機械工学科 教授



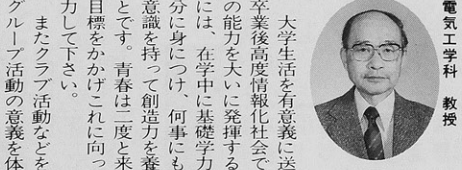
田中 保

機械工学科 教授



伊藤 哲朗

機械工学科 教授



佐土根 範次

電気工学科 教授



溝口 由一

教職課程 講師

父母のみなさまへ

会 援 後 地 方 懇 談 だ よ り

この会は昭和五四年に実施され、本年度で十三年目を迎えます。この間に内容も徐々に



充実して、ご父兄の関心も深まり、相互のコミュニケーションの場として活用いただいております。

平成三年度 後援会行事日程

4/10	後援会説明会
5/8	三役会
5/16	会計監査・役員会
6/6	総会
6/16	新役員挨拶送迎会
7/7	地方懇談会(十会場)
7/27	地方懇談会反省会
9/27	三役会

平成3年 地方懇談会日程等一覧表 (時間/全会場10~15時)

地区	期 日	会 場 名
愛知	7月7日(日)	ホリデーイン豊橋(豊橋)
中国	7月13日(土)	岡山ターミナルホテル(岡山)
静岡	7月14日(日)	日興会館(静岡)
四国	7月14日(日)	国際ホテル高知(高知)
三重	7月20日(土)	津都ホテル(津)
岐阜	7月21日(日)	岐阜キャッスルホテル(岐阜)
北陸	7月21日(日)	金沢都ホテル(金沢)
長野	7月21日(日)	松本東急イン(松本)
近畿	7月27日(土)	神戸ポートピアホテル(神戸)
近畿	7月28日(日)	サンルート彦根(彦根)
九州	7月28日(日)	城山観光ホテル(鹿児島)

後援会雑感

後援会会長
宇佐見 祐輔



一杯の気配りはされておる清澤の事とお慶び申し上げます。日頃は後援会の運営に暖かいご支援を頂き厚くお礼を申し上げます。

さて、過日入学式の祝辞の中でも申し上げましたが、「青春の最中の四年間を学生という立場」で過ごせる事の意義を、ご子息は自覚載せておりますでしょうか？

学生としての義務を果たすことは申すまでもございませぬが、その「特権」をフルに活用され、自由に希望に満ちた学生時代を満喫して頂きたいと思っております。

特に地方から来られて下宿生活を送られるご子息には、一日も早く良き友、敬愛する師に巡り合われし事を、祈らずにおられませぬ。

と申しますのも昨年の地方懇談会の席で、「宗教」名を借りた怪しげな団体の手に落ちる学生が当大学にも有ったと聞き心を傷めました。

大学当局におきましても、

つて上げられないものかと思っております。

今後の課題として機会あるごとに検討して頂きたいものと考えております。

さて昨年の地方懇談会に時

を併せて同窓会の地方支部会が開かれ、私達後援会も招待頂きました。私は浜松市で参加させて頂きました。同窓生諸君は懐かしげに母校の噂や恩師の消息を話題に時のたつとも忘れ、話に花が咲いておりました。

そこで御開致しましたが、父(母校である大同工大)にご子息が「ご学」と言おめてたケースが既に何件か出現したと聞きました。

誠に喜ばしい事ではありませぬか？

先輩から後輩に、親から子に受け継がれてゆく校風、今の言葉で申せばキャンパス・アイデンティティとも言うのでしょか、やがて其が文化を醸し出して名門校と呼ばれることには成るのでしょか。

期待を込めて見守って行きたいと思っております。

同窓生の後援会が誕生する様になり同窓会も充実して参りました。

これからは同窓会と後援会

が両輪となって大学の発展に寄与する事が望まれます。

どうかこれまで以上に叱咤激励の上、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後に長年後援会を通じて親、恩師の卒業を期に会長の職を辞することにいたしました。浅学非才の私に大過なく会長の重職がまわりましたことは、ひとえに会員の皆様の暖かいご協力、役員各位のご鞭撻そして大学当局のご助力の賜物に深く感謝申し上げます。

私にとって責任の重さは当然ながら、多くの先生方や後援会の先輩諸氏と知己を得、むしろ学ばせて頂くことの多かつた事が、記憶に残っております。ここで得た人脈は大きな財産として残りました。ここに心からのお礼を申し上げます。

終わりにごのみ、大同工業大学の益々の御隆盛と後援会会員の皆様の更なるご健勝をお祈り申し上げます。

華道部



創部して2年目 夢は華とひろがって

大同工業大学華道部は、昨年九月に一年生七名で創部したばかりです。今年には五名の新入部員を迎えて、少しにぎやかになりました。毎週一回末生流の先生の教えを受け



し、花を生かし華を生ける楽しさに、我を忘れるひと時です。

五月の大学祭には八杯の盛花を出展し、また格安の花束を販売して好評でした。

今は、与えられた材料を最大に生かして、花を生けています。そのうちに、自分での花の材料の取り合わせを考えたり、花器との均り合いを工夫したり、イメージに合わせたい花器をつくらせてもらっても、そのままの流派で参加したいなと思っています。

さらに、自然の中の木や草や花の姿を尋ね歩いたり、その性質や特徴を調べたり、あるいは古来からの人とかか

興味をお持ちの方は、一度参加してみたい。流派の違ってお花をお稽古している方も、そのままの流派で参加していただければ幸いです。

お待ちしています。

(毎週日曜日・滝春学生食堂または6号館2F自習室・PM四時三十分から約二時間)

バレーボール部 待望の一部昇格!

バレーボール部が待望の一部昇格を決めました。同部は東海大学バレーボール連盟に昭和五五年四月に加盟以来はじめての快挙を成し遂げました。

春の一部リーグ戦は四勝一敗で優勝。一部二部の入替戦は五月六日に名古屋学院大体育館にて部リーグ戦の最下位静岡大学と対戦し、第一セット十五対一、第三セット十五対十五、第二セット十五対十五のスコアで勝利を収め、他のクラブに先駆け一部と昇格を決めたものです。東海大学バレーボール連盟加入校

提携 姉妹校

本紙に未掲載しているが、つた本学の姉妹校提携先の一つである中国科学院を紹介いたします。

本学は、一九八九年十月に中国科学院声学研究所、同電子学研究所、同物理研究所と姉妹校の調印を結びました。



声学研究所

一九六四年に電子研究所より独立設立された。

現在十四実験所と三研究所からなり、中国で最も大きな声学に関する研究所である。本研究所では非常に多岐にわたって研究されており、その領域は、

- (一)水中音響(水中音響物理・水中信号処理・水中通信機器)
- (二)空中音響(建築音響学、騒音非線形音響学、音声等)
- (三)その他(超音波、音響機器計量標準校正等)

●職員数 六四〇名

中国科学院

電子学研究所



一九五六年に設立された。中国最初の近代的研究所で十三研究部門から成っている。領域は、情報科学技術及び

- 職員数 八五六名

物理研究所



一九二八年中央研究院物理研究所として設立され、一九五〇年北京研究院物理研究所と合併し、中国科学院応用物理研究所と改名。一九五八年現在の研究所となる。

本研究所の主な目的は、物理学の基礎研究と応用基礎研究である。

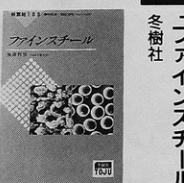
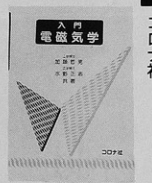
- 職員数 六六五名



出版 の紹介



「入門電磁気学」 コロナ社



「フeyンマンの物理学」 冬樹社

